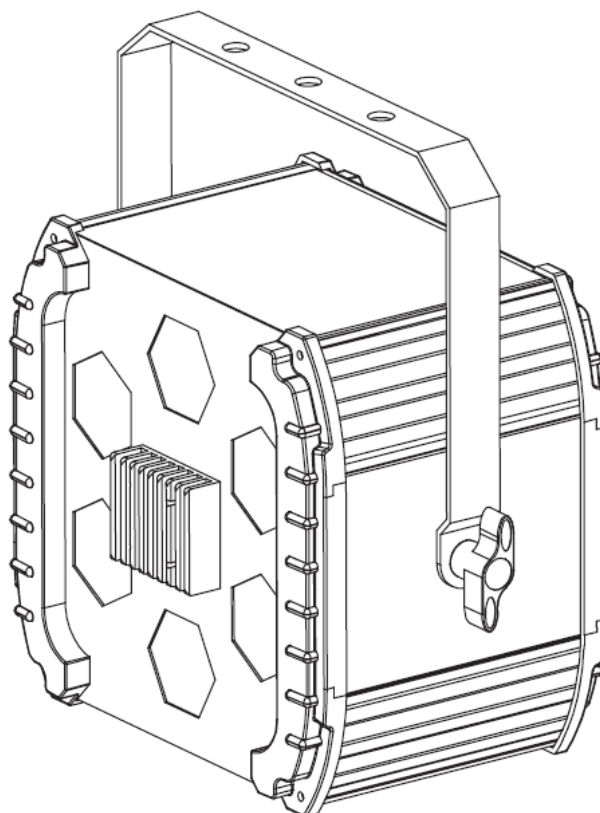




LED CLOUD

取扱説明書

V1.00



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

目次

はじめに.....	3
製品仕様.....	3
安全上の注意.....	4
基本操作.....	5
DMX チャート.....	6
ヒューズ交換.....	7
メンテナンス.....	7
故障かな？と思ったら.....	7

はじめに

ELIMINATOR の LED CLOUD をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
LED CLOUD は、5 個の 3W RGBWA LED を搭載した DMX 対応のライティングエフェクトです。
本製品の性能を最大限に発揮させ、安全に、末永くお使いいただくため、ご使用になる前に、
この取扱説明書を必ずお読みください。

製品仕様

モデル	LED CLOUD
LED	5x3W RGBWA LED
コントロールモード	DMX、オート、サウンドアクティブ
DMX チャンネル	3 チャンネルモード
消費電力	27.5W
ヒューズ	3A
電圧	AC100V、50/60Hz
質量	2kg
寸法	249x 178x 241mm

安全上の注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常が認められる場合は本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください。
2. 本製品は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは、踏まれたり、挟まれたりすることのない場所に設置してください。
3. 接続がすべて完了してから、本製品の電源を入れてください。
4. 本製品を他の機材と接続する際は必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。
5. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクター部を持って行ってください。
6. AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
7. ディマーマックからの電源供給は行わないでください。
8. 本体カバーを外さないでください。
9. 本製品は屋内専用です。屋外で使用した場合は保証対象外となります。
10. 周辺温度が 40 度を超える環境では使用しないでください。
11. 壁から約 15cm 以上離し、通気性の良い場所に設置してください。
12. 布やシート等を被せないでください。また周辺に可燃物や爆発物、温度の高い物等を置かないようにご注意ください。
13. 本製品に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようにご注意ください。感電や火災の原因となります。
14. 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。
15. 故障が生じた場合は、販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。
16. メンテナンス以外の目的において、本製品を無断で分解しないでください。
17. 付属の電源ケーブルは、専用の電源ケーブルです。本製品をご使用の際は必ず付属の電源ケーブルを使用してください。

故障が生じた場合はお手数ですが販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。メンテナンス以外の目的において無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となることがあります。

基本操作

【オートモード】

1. ディスプレイに「AU.xx」と表示されるまで MODE ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。
2. UP・DOWN ボタンを使い、オートプログラムの実行スピード AU.00(遅い)～AU.99(速い)を選択し、ENTER ボタンを押します。

【DMX モード】

外部 DMX コントローラーで制御を行います。

1. ディスプレイに「Axxx」と表示されるまで MODE ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。
2. UP・DOWN ボタンを使い、「A.001 から A.512」までの任意のアドレスを表示させ、ENTER ボタンを押します。(スタートアドレスの設定)

【サウンドアクティブ・パルスモード】

1. ディスプレイに「SU.xx」と表示されるまで、MODE ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。
2. UP・DOWN ボタンを使い、SU.00-SU.99(低い-高い)から感度を選択し、ENTER ボタンを押します。

【マスタースレーブモード】

1. DMX ケーブルを使用し、灯体のリアパネルにある XLR コネクタを経由して複数の灯体を繋ぎます。XLR コネクタのオス側が入力、メス側が出力です。最初の灯体(マスター)はメス側を使用し、最後の灯体はオス側のコネクタを使用します。長いケーブルを使用する場合は、最後の灯体にターミネーターを取り付けてください。
2. マスターを任意のオペレーションモードに設定し、スレーブの DMX アドレスを 001 に設定します。スレーブがマスターのオペレーションモードに従って動作します。

DMX チャート

3 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	0 - 7	ブラックアウト
	8 - 15	赤
	16 - 23	緑
	24 - 31	青
	32 - 39	白
	40 - 47	アンバー
	48 - 55	赤、緑
	56 - 63	緑、青
	64 - 71	青、白
	72 - 79	白、アンバー
	80 - 87	赤、アンバー
	88 - 95	緑、アンバー
	96 - 103	青、アンバー
	104 - 111	赤、青
	112 - 119	赤、白
	120 - 127	緑、白
	128 - 135	赤、緑、青
	136 - 143	緑、青、白
	144 - 151	青、白、アンバー
	152 - 159	赤、白、アンバー
	160 - 167	緑、白、アンバー
	168 - 175	赤、緑、アンバー
	176 - 183	赤、緑、白
	184 - 191	赤、青、アンバー
	192 - 199	赤、青、白
	200 - 207	緑、アンバー、青
	208 - 215	赤、緑、青、白
	216 - 223	緑、青、白、アンバー
	224 - 231	赤、緑、青、アンバー
	232 - 239	赤、緑、白、アンバー
	240 - 247	R/G/B/W/A
	248 - 255	サウンドアクティブモード

2	0 - 255	ストロボ(遅い-速い)
	0 - 255	サウンド感度(低い-高い)
3	0-255	LED 回転速度(遅い-速い)

ヒューズ交換

1. 電源ケーブルをコンセントから抜きます。
2. 電源ケーブル差し込み口の下にあるヒューズホルダーを取り外します。
3. ヒューズを新しいものに交換し、ヒューズホルダーを元に戻します。

メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。メンテナンスを行う際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。

1. 通常のカラスクリーナーを使い、柔らかい布でケースを拭きます。
2. 外側のレンズは、カラスクリーナーで 20 日に一度を目安にクリーニングしてください。
3. クリーニング後、電源を入れる前に、本体が完全に乾いていることを確認してください。

※クリーニングの頻度は、環境によって異なります。

故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、下記をご確認ください。

症状	確認事項
点灯しない	電源ケーブルが、正しく接続されているか確認してください。
暗い	レンズを清掃してみてください。
電源が入らない	- 電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 - ヒューズが切れていないか確認してください。
サウンドに反応しない	マイクを叩く音、非常に静かな音、ピッチの早い連続音には反応しない場合があります。

上記の方法でも症状が改善されない場合、また、その他の不具合が確認された場合は、販売店、もしくは正規代理店までお問い合わせください。

